

自治会・町内会・各種団体の皆様へ
県政報告や意見交換会等を開催して下さい。
県職員とともに喜んで伺います。

地域の声を県政に反映
県の河川がある自治会・町内会
長さん県のリバーフレンドシップ
事業に参加しませんか？

自民改革会議
五輪会
静岡県議会議員

おち あい しん ご
落合慎悟



静岡県議会報告
平成24年1月30日号(年4回発行)

県議会で、多岐にわたり各局内部だけで対応できない重要な課題に対し、4つの特別委員会を設け調査し、提言をする。

エネルギー有効利用推進特別委員会活動報告と提言

現在、下記の提言案を策定中で2月議会で提出する。



当委員会は「新エネルギーの導入促進と省エネルギー型の社会や生活の構築に関する事項」を調査事項として平成23年6月に設置し、4回の委員会開催、新エネ・省エネの先進地視察さらに大学教員、中電の方々を参考人として招致し、新エネルギーの導入施策の方向性と省エネルギー社会の構築や電力供給者として新エネルギー導入状況などについて意見を聴取した。

- 提言1 エネルギーに関する体制及び方針
- 提言2 新エネルギー導入の推進と資源の有効利用
- 提言3 新エネルギー及び省エネルギーを取り入れたまちづくりや住宅建設への取り組み
- 提言4 県民や企業等への導入推進に向けた取り組み

9/6~8 特別委員会九州 福岡・鹿児島地区先進地視察 エネルギー有効利用推進特別委員会 副委員長 落合県議

新日鉄九州技術センター
NEDOの助成を受けた省エネ5階建てビルで屋上から自然風と光、太陽光発電、地熱活用の空調

ウォータープラザ北九州
省エネ型造水実証プラント。下水処理水利用で省エネ減塩、海水を淡水化、工業用水として供給

御笠川浄化センター
汚泥から発生する消化ガスを補助燃料に活用。乾燥汚泥は補助燃料、肥料等に利用が可能。

九電メガソーラ大牟田発電所
九電初のメガソーラ、太陽光パネル14,000枚 出力3,000kw、320万kWh/年(2,200世帯分)

鹿児島県庁新エネ取組
鹿児島県は22年3月に新エネルギー導入プランを改定、基本方針や地域特性の目標を掲げている。

霧島国際ホテル温泉発電
1984年に5,000万円かけ温泉蒸気発電に取組む。深さ400m140度蒸気井戸3本で1/4の電力を賄う。

10/26~28 特別委員会県内視察 エコライフスクエア三島きよみ
静岡ガスが22年2月に各家庭に太陽電池、燃料電池を設備しエネルギーの地産地消モデル団地

天城放牧場バイオガスプラント
平成17年から県がモデル事業として実施している。畜産バイオマス活用のモデル事業として乳牛糞尿からメタンガスを発生させ発電、熱利用している

湯ヶ島落合楼水力発電所
昭和28年に旅館の自家発電として設備した。水量3m³/S落差4.8m出力100kw、年間発電量76万kwh(200世帯分)東電に100%売電している

産業委員会活動報告

10/16~18 北海道視察

産業委員会 委員長 落合県議

北海道大学リサーチ&ビジネスパーク
北海道大学では研究開発から事業化までの産学連携システムを構築し、新製品の開発や新産業創出で北海道経済活性化を図っている

小樽都通り商店街活性化策調査
JR小樽駅前商店街で北海道開拓時代に石炭積出港として小樽で活躍した榎本武揚をコンセプトに地域のPR、イベント開催で賑わう商店街

㈱自然農園グループ(仁木町)6次産業化実例調査
農業の経営、農産物の加工販売、飲食店、ワイナリーの経営、ワインの製造販売を展開し、(有)自然農園とともにピネガー、スイーツを開発している。更に首都圏レストランチェーンと連携し市場調査を行い、商品化しメニューとして販売している。視察後、仁木町庁舎で町長から街づくりを聞いた。

静岡県では24年度の予算編成中。自民改革会議は当局と予算折衝。自民改革会議 政調会副会長 落合県議



自民改革会議は県民の声を反映した経済対策や福祉対策の予算編成に心掛けています。
 浙江省友好提携30周年記念事業……年間を通じた相互訪問等を実施し、より強固な友好的互恵・互助関係構築を図る。
 原子力等経済合理性検証事業……電力供給確保のあり方を検討するため、原子力経済性等検証専門部会の開催。
 「気分もスキルも上々!巡り合いinしずおか」事業……若者が結婚への夢を持ち、その夢を叶えるための機運の成熟を図る。
 新エネルギー導入促進事業費助成……住宅用太陽光発電、太陽熱利用設備や事業用太陽光発電設備等に対する助成。
 家・庭一体の住まいづくり推進事業……生活と自然が調和する家と庭が一体となったモデル住宅団地を整備し普及啓発。
 空港競争力強化事業……富士山静岡空港への新たな就航等を促進するため、航空会社に支援策等を実施。
 福祉医療費助成……中3まで通院・母子家庭等・重度障害者(児)(精神障害1級手帳者追加)医療費助成。
 中央相談所再配置事業……相談者の利便性向上を図り、静岡中央相談所を藤枝市岡山に移転改修を行う。
 妊娠期からの安心子育てサポート事業……妊娠SOSサポート相談、医療体制・相談体制の調査、母子支援の実技講習会。
 介護人材確保・育成特別対策事業……地域介護力向上促進、介護職員キャリアアップ支援、介護職イメージアップ事業。
 ふじのくに農芸品フェア開催事業……農林水産団体とともに、県内農林水産物を一堂に集めて一般消費者にPRする。
 全国お茶まつり静岡大会開催支援……11月掛川市で開催の「全国お茶まつり」を支援し、お茶の消費拡大を図る。
 新東名高速道路活用産業集積構想策定……新東名ICを活用した工業団地開発を促進するため、市町の計画策定支援。
 漁業高等学園新実習船整備事業……老朽化した実習船「わかたか」の代船の建造。
 公共事業費の前年度比……一般公共105%、災害復旧114.6%、生活環境整備95%、社会基盤整備92.5%。
 津波対策調査事業……三連動地震による津波に対応できる河川・海岸堤防・防潮堤の高さを調査する。
 キャリア教育推進事業……キャリア教育を推進するためモデル中学校20校にコンサルタントを派遣する。

10/6 浜岡原発停止による温水停止の魚介類種苗生産施設視察
温水停止で県内漁業が頼りにしている稚魚や稚貝類の供給が危ぶまれた。

今後の種苗生産計画案 海水の温水施設内部 真鯛の養殖 所長から説明を受ける

施設外部にタンクがある 機械室ポンプ、発電機 アワビの稚貝を養殖して伊豆地域などに放流

休耕地を活用した太陽光発電とメロン栽培
太陽光発電をリース休耕地利用の試験調査。

各種の太陽光発電実験設備 電源利用温室でメロン栽培

1/11~12 県内東部地区視察

東部農林事務所さきのご総合センター
規制値を超える放射性セシウムが検出された春物乾椎茸などの現状と対策について調査した。センターでは原木シイタケを中心にの増産技術に関する調査、消費拡大を図るため原木シイタケ栽培教室等も開催。

伊豆漁業協同組合
平成20年に伊豆地区8漁協が合併して発足。元の各漁協には負債等差があり職員の給与差などが存在し、近年、燃料費の高騰などで苦境の状況。下田魚市場は金目鯛の水揚げ全国一を誇る。

伊豆市食肉加工センター「イズシカ問屋」
平成23年から運用開始した県内初の公設野生獣肉の食肉加工施設。伊豆地域では鹿・猪によるワサビ、椎茸等の被害が甚大で食肉として有効活用のため食肉加工施設を整備し、年間500頭程度の処理を予定する。1頭上限1万円で買上げ食肉として加工出荷している。作業員3人事務1人

沼津工業技術支援センター
研究業務、技術相談、依頼試験等で県東部地域の機械、電気・電子分野業界の技術力向上、バイオテクノロジー関連産業を支援する試験研究機関。静岡県吟醸酒品評会全国一位は工業技術の実績

石狩湾新港地域工業流通団地
札幌から15km国際貿易港石狩湾新港を核とする最大級の工業団地で港利用の流通産業が多い。規模は広さ3,022ha進出約700社、12,000円/m²

商店街の皆さんを応援します。
自民改革会議で商店街活性化条例制定を検討

県内の商工会から商店街の活性化対策を要望され、全国の商店街活性化策について調査をしました。
 大分県と神奈川県また約50の市町で商店街活性化条例を策定して、商店街の活性化のため制度融資やイベント助成、入会促進支援などの施策をしています。
 神奈川県ではH20年に自民党議案提案で策定していました。そこで、1/24神奈川県庁を訪問し、自民県議団、県商店街連合会の皆さんから経過や成果について伺いました。
 大型店やチェーン店も組合に加入し、商店街活動に積極的に参加してくれるようになった事例や単なる買い物場だけでなく地域の安全・安心やお年寄りから子育て世代まで地域コミュニティの場として活用されている事例などを紹介されました。